



中部大学幸友会プレゼンツ 「技マルシェ」

学校法人中部大学 法人本部長 中部大学幸友会事務局長
大西信之



2016年10月11日からの3日間、中部大学幸友会の全面的な支援の下「技マルシェ」が開催された。文系学部2年生を対象としたキャリア形成支援プログラムの一環として位置付けられたこの企画には、その趣旨に賛同いただいた幸友会会員企業をはじめ各業界・業種から参加した18社（1日6社）が自社の持つ自慢の「技」を披露し、参加した延べ351人の学生たちは、実演なども交えた企業のプレゼンテーションを熱心に受講した。

中部大学幸友会とは

まずはせっかくの機会なので「中部大学幸友会」について簡単に紹介しておきたい。幸友会は学園および中部大学と地元企業、自治体との間で、「人材」「知財」「育財」に関わる交流を図ることを目指し、1989年に設立された外郭団体である。現在760社の法人会員と440人の個人会員を擁し、学園・大学が行う教育研究事業に多く協賛いただき、学生の就職活動支援はもとより、中部大学フェアをはじめとした産学交流活動にも多大な支援をいただいている。幸友会の会長には、歴代の春日井商工会議所会頭が就任され、春日井市長が顧問を務められていることから、地元の産官学の絆を象徴する関係である



学生に熱く語りかける経営者

ことがお分かりいただけると思う。

これまで幸友会が行う事業のうち中部大学への支援事業としては、「産学官連携協力事業」「学内企業説明会協力事業」が大きな柱であったが、平成26年度の中部大学開学50周年を契機に「“人間力を高める教育”支援事業」を新たに立ち上げ、不言実行館 ACTIVE PLAZA 内のコモンズセンターへの電子書籍ライブラリ「幸友 Library」の提供が3年間にわたって継続的に行われている。

幸友会法人会員による教育プログラムを検討

そうした中、平成27年10月に開催された幸友会常任理事会の席上、新たな学びの場として優れた空間を持つコモンズセンターをさらに活用するために、幸友会法人会員による教育プログラムを提供できないか、とのアイデアが出され、幸友会と中部大学の間で実現の可能性や課題を検討することがその場で確認された。これまでも授業の一環として企業から講師を招いた講義形式の講演会はあったが、コモンズセンターのようなフレキシブルな空間を活用してのプログラムは初めての挑戦であり、この後、平成28年度の実施を目指してワーキンググループ（WG）を立ち上げることとなった。その際にプログラム

検討のたたき台として、以下の考え方がWGへ示された。

- ①本プログラムは中部大学幸友会「“人間力を高める教育”支援事業」として位置付ける。
- ②本プログラムの企画・運営は、幸友会コーディネーターとキャリア支援課、コモンズセンター、幸友会事務局との連携により行う。

③講師役は幸友会メンバーが務め、所属する組織・立場を離れて学生の人生観・職業観の涵養につながるプログラムを提供する。

④本プログラムが対象とする学生は、学部・学年を問わない。

⑤開催場所はコモンズセンターのオープンスペースを主に活用し、誰もが気軽に参加できる雰囲気づくりを心掛ける。

⑥講師は、講義形式よりも「交流・対話型」のゼミナール的な雰囲気を大切にした企画を行う。

以上の方針の中で要となるのは、この企画が既存の「企業説明会」とは一線を画したものであり、参加企業はリクルーターとしての立場を離れ、業界や仕事の魅力について学生の職業観をエンカレッジするようなプログラムを提供いただくことにある。

技マルシェ実現に向けて

このプログラムの企画立案を行うWGには、幸友会常任理事の一人である木野瀬印刷株式会社の木野瀬吉孝社長に加わっていただき、企業経営者の立場からも貴重なご意見をいただくこととなった。平成27年11月にこのWGの1回目の打ち合わせが行われて以降、合計8回におよぶ打ち合わせを行い入念に趣旨と開催方法について意見交換を行った。

このプログラムが就職・採用の実務とは違った、学生たちの職業観の涵養と仕事に関する理解を深めること、そして一流の企業人によるプレゼンテーションの在り方について学ぶ機会となるために、特にキャリア支援課が実施する各種支援プログラムとの整合性が重要となった。そのためキャリア支援

課と調整した結果、経営情報、国際関係、人文の文系3学部2年生を対象に実施している「キャリア形成支援プログラム」の一環として実施することとした。

一方、このプログラムに参画いただく企業は、幸友会会員企業の中から木野瀬社長の幅広い人脈とキャリア支援課の協力によって別表の18社となった。

不言実行館「コモンズセンター」の活用

「学生が自ら学び、人間力を高めるために」というスローガンを掲げる不言実行館 ACTIVE PLAZA のラーニング・コモンズとスチューデント・コモンズを使用してこのプログラムを開催するにあたり、その空間が持つ特徴を最大限生かすことができる運営をする。そのために7月27日に参加企業向けの説明会を開催して、改めてご協力をお願いと会場の確認、開催趣旨の説明などを行った。また、開催当日までの間にコモンズセンター事務室の職員の立ち会いの下ですべての参加企業の担当者を交えて実際の機材のチェックなどを行った。

「技マルシェ」というネーミングから技の市場という雰囲気を出すにはどのような演出が必要か。従来の就職イベントとは違ったものにするためにはどのようなレイアウトが良いか、など参加企業の担当者とも熱心に意見交換を行った。

中部大学の新しいキャリア形成支援プログラムが誕生

文系学部の2年生を主な対象者として開催された「技マルシェ」は、現場の技術者が実際の製品を持ち込んだり、社長自らが語る自社の経営戦略について意見を求められる、あるいは若手社員による人材育成のワークショップを体験するなど、参加企業各社が工夫を凝らした内容に学生たちが熱心に参加する姿が印象的だった。参加した学生たちからは「仕事の本当の姿を知ることができた」「技術の進化に驚いた」「海外での活躍ぶりを聞いて留学してみたいと思った」「経営者ご自身の言葉から働く意味について考える

機会になった」との感想が聞かれた。一方、ご協力いただいた企業からは「学生にとって自身の進路選択に効果的だと思われる」「学生の新鮮な発想に驚かされた」などの感想とともに「熱心に聴いていただいたが発言は少なかった」「皆さんおとなしかった」など学生のより積極的な参加を期待する声も聞かれた。

このプログラムは、大学が提供するキャリア教育の新しい在り方を模索する取り組みであり、幸友会という産業界と強い絆を有する本学ならではのプログラムが誕生したことになる。次年度以降もより良い内容となるよう工夫していきたい。



熱心に耳を傾ける参加学生

各企業のテーマ

10月11日（火曜日）

おいしいえびせんべいをつくる技 ～技術だけじゃないおいしさの秘密～	桂新堂 (株)
若者よ！「旅へ出よう!!」旅は人生のスパイス 夢と感動を見付けよう!!	(株) ツーリストアイチ
感動する情報を「いかに取材し、伝えるのか」心をつかむ“技”・テレビの裏側にアナが迫る	東海テレビ放送 (株)
上司からの無理難題。「それ、絶対無理でしょ!」君なら如何する?	名古屋製酪 (株)
まさにアイドルか百貨店人か!? 誰かが笑顔を幸せに!	(株) 三越
ホテルで本当にあった話（経験談）とこれからのホテル ～クレームから見える事～	(株) ホテルグランコート名古屋

10月12日（水曜日）

消防密着24時!! ～災害から人々を守る～	春日井市消防本部
呉服商からショッピングセンターへの華麗なる変身 ～“スキマ産業”への挑戦～	(株) 清水屋
「『広告』のシゴトとワザ」～キャッチコピーの実践ワークショップ	(株) 新東通信
企業と地域を育てる金融機関を目指して! ～信用金庫としての信念～	東濃信用金庫
総合力で先端を走り続ける それが東洋電機企業グループの力	東洋電機 (株)
靴作りにおける機械化と職人技の融合 ～靴はこうして作られている～	マドラス (株)

10月13日（木曜日）

印刷物から動画や Web が!! ～ポケモン GO から学ぶクロスメディア時代の AR～	木野瀬印刷 (株)
「レクサス星が丘」を展開するキリックスグループの“価値づくり経営”	キリックスグループ ネットヨタ東名古屋 (株)
シェア No.1の機械屋さん ～女性エンジニアとグローバル営業マンの仕事術～	CKD (株)
リサイクルの枠を超えた「再資源化技術」～廃棄物が〇〇になる～	大和エネルフ (株)
常識と非常識の狭間にメニコンの戦略がある	(株) メニコン
創業380年の老舗和菓子屋のあくなき挑戦 一変えるべきことと、変えてはいけないこと	(株) 両口屋是清



コモンズサポーター

中部大学コモンズセンター長 生命医科学科 准教授
伊藤守弘



■コモンズサポーター企画の一つ「キャンパスナビ」

4月4日(月曜日)の授業開始日から4月8日(金曜日)までの5日間、コモンズサポーターが学内の講義室を案内する「キャンパスナビ」を不言実行館1階で実施しました。講義室の場所が分からずに困っている新入生をサポートしたいという思いと、コモンズサポーターの存在をもっと知ってもらいたいという2つの思いからスタートしました。5日間で200人以上の方を「ナビ」することができました。

コモンズセンターは、学生のための施設です。そのため、コモンズセンターでは、「学生の学生による学生のためのサポート」の提供を目指し、コモンズサポーターが常駐し、日々奮闘しています。コモンズサポーターは学部生が担当しています。彼らには「コモンズ・インターンシップ」として就業を通し、社会人として通用する力を養ってもらおうと考えています。

オープン当初は、ICT 機器の貸し出しや予約受付などの業務を担っていましたが、1年半が経過し、今では「こんな利用がしたい」という学生の積極的な要望に応えることができてきています。特にサポーターが企画する“法律カフェ”や“コモンズ企画”には学生ならではのアイデアが一杯です。

われわれ教職員は、コモンズセンターが学生の成長する環境として教職学協働で有機的に運用できるように考えています。アクセルを踏もうとする学生に、ブレーキをかけるのではなく、走りやすい「成長」の環境をどのように整備したらよいのか、まだまだ共に勉強中です。

学校法人中部大学振興基金へのご支援に感謝申し上げます

寄付者芳名(50音順) 平成28年10月1日～平成28年12月31日受け入れ(入金)分
※中部大学春日丘高校ラグビー部への支援募金(臨時募集)は含んでおりません。

◆企業・団体

株式会社ジョイフル様

◆個人

愛知 峰子様
青木 澄夫様
秋山 朋良様
足達 由佳様
足達 義則様
荒川 妙子様
飯吉 厚夫様
伊佐治 公浩様
石井 和則様
石川 徳久様
石川 喜美様
石丸 博様
磯村 弦様
市原 幸造様
伊藤 なつみ様
稲垣 啓吾様
稲ヶ部 正幸様
猪口 智子様
井畑 耕三様
今井 勤様
今村 洋美様
岩本 祥子様
禹 濟泰様
鶴飼 洋臣様
宇治谷 恵様
内田 敏夫様
梅崎 周毅様
梅田 智文様

梅原 浩平様
梅原 弥生様
大熊 紫様
大澤 肇様
太田 明徳様
太田 千尋様
太田 博道様
大嶽 成功様
大竹 雄平様
大西 信之様
岡崎 明彦様
岡崎 健様
岡崎 輝孝様
岡部 仁様
岡部 聡様
小川 英雄様
奥島 輝昭様
折笠 義則様
垣立 昌寛様
笠松 美穂様
加藤 亜希恵様
加藤 章様
加藤 智香子様
加藤 千哲様
加藤 昌典様
金枝 健治様
川岡 実様

川口 幸宏様
川嶋 くるみ様
川尻 則夫様
河地 利彦様
川原 涉様
河村 益徳様
北浦 秀人様
北尾 善信様
北畠 実様
北山 葉子様
木戸 正人様
桐山 雅子様
久米 和興様
倉根 隆一郎様
栗濱 忠司様
黒岩 美由紀様
古池 保雄様
小池 嘉志様
甲田 道子様
小木 曾さおり様
小谷 高秋様
佐伯 守彦様
酒井 比砂子様
阪下 照幸様
作取 克治様
貞本 晃様
佐藤 枝里様
佐藤 尚様
澤村 隆秀様
篠原 周策様
柴田 祥一様
島村 哲也様

清水 宣隆様
庄山 敦昌様
白井 健昌様
杉井 俊夫様
杉浦 良幸様
杉山 莊八様
鈴木 清明様
鈴木 肇様
鈴木 裕利様
鈴木 正基様
墨 勝典様
墨 泰孝様
善久 裕司様
蘇 珍伊様
宗宮 弘明様
十河 拓也様
園田 浩詞様
祖父江 康太郎様
高井 真珠代様
高木 徹様
高木 宏明様
高木 陽司様
高島 昌明様
高瀬 敏幸様
高橋 道郎様
高橋 洋子様
高村 忍様
武田 明様
武田 誠様
竹田 佳乃様
威知 謙豪様

竹中 正和様
田中 恭一様
田中 喜夫様
谷口 信一様
種村 育人様
千葉 成夫様
塚本 芳栄様
塚本 義則様
津島 利充様
土屋 静佳様
土屋 浩子様
鶴見 直城様
東野 弘昭様
戸田 全柄様
豊田 ひさき様
内藤 和彦様
中川 与四郎様
中島 泉様
長島 万弓様
長原 美樹様
中村 研三様
中村 正男様
中村 佳朗様
西尾 利幸様
西垣 景太様
西沢 祐治様
西山 伸一様
西山 隆彦様
二宮 善彦様
野田 明子様
橋本 則一様
橋本 美彦様

長谷川 浩一様
長谷川 千春様
長谷川 雄一様
幅上 茂樹様
浜辺 誠様
浜本 英昭様
林 上様
林 英明様
林 良嗣様
速水 敏彦様
原田 智之様
伴 広之様
坂野 弘美様
平井 慎治様
平沢 太郎様
平山 亮様
廣塚 敦子様
廣塚 功様
深澤 弘様
福田 恵二様
福田 基様
藤井 昭彦様
藤下 真生様
藤丸 郁代様
二村 仁美様
二村 啓様
古川 祥子様
細川 健治様
堀田 崇夫様
堀田 典生様
堀井 直子様
本多 潔様

本多 英雄様
本間 志信様
牧野 典子様
町田 千代子様
松井 恒雄様
松尾 直規様
松田 博行様
松田 佳子様
松村 悟様
松村 弘様
松本 誠太様
三島 浩路様
水谷 智月様
水谷 秀行様
水野 恵子様
水野 雅夫様
水村 さおり様
南 基泰様
南川 紘輝様
梶島 智子様
宮川 秀俊様
宮下 浩二様
宮原 康実様
宮本 順一様
三輪 美紀様
六川 広一郎様

村上 和彦様
村上 弘子様
森 章子様
森岡 孝文様
山北 晴雄様
山口 浩二様
山口 絢様
山崎 美佐子様
山崎 美穂様
山下 興亜様
山田 公夫様
山田 崇仁様
山本 和男様
山本 賢太郎様
山本 彩未様
横井 秀信様
吉崎 真琴様
吉田 毅様
吉田 浩隆様
吉田 靖夫様
嘉原 優子様
米澤 久幸様
米沢 佳恵様
采翠 真澄様
匿名希望の個人 99名様

本学では、教育・研究環境をより充実、維持発展させるため、広く恒常的にご寄付への協力をお願いしております。ご寄付のお申し込みは、渉外部渉外課募金係(2号館1階)までお願いいたします。